シルバー便り　第42号

とよむ

発　行
公益社団法人
豊見城市シルバー人材センター
沖縄県豊見城市字平良536番地
電話：098-850-7716
FAX：098-850-7719

安全祈願祭集合写真

ガンバロー三唱

安心、安全新年祈願祭

令和5年（卯年）あけましておめでとうございます。

今年も毎年恒例となっている「仕事始め式」と「安全祈願祭」が1月4日（水）役職員の集う中行われました。

理事長の新年の挨拶があり、「卯年にちなんでピョンピョンと大きく跳ねる飛躍の年であってほしい。コロナ禍で今だ収束が見えてこない昨今ですが、この一年間会員並びに役職員の健康と就業の安全を心がけてもらいたい。」と挨拶がありました。その後、理事長、事務局長が事務所、台所、会議室、機械道具置き場、倉庫、車両等の厄除けを「塩、酒、米」を持って祈願を行いました。

式の締括りに安全推進員のガンバロー三唱がありました。参加者全員は新年始めての顔合わせとあって清々しい雰囲気の祈願祭で盛り上がりを見せました。（宇根）

ホームページも是非ご覧ください。

公式ホームページ
https://webc.sjc.ne.jp/tomigusuku/

令和5年新年のごあいさつ

理事長
宜保　剛

皆様、あけましておめでとうございます。輝かしい新年を迎え心からお慶び申し上げます。旧年中は、会員はじめ関係各位の皆様にはシルバー人材センターの事業運営に対し、格別な理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。昨年もまた新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会・経済活動が大きく制限される中、当センターの事業運営についても各種事業が規模縮小や中止を余儀なくされた厳しい一年でありました。令和5年は、コロナが一日も早く終息し、かつての平和な日常生活が実現できることを念願するものです。

さて、令和5年は、引き続き「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、新規会員の確保をはじめ就業機会の拡大、就業率、就業延べ人員、契約金額等各種事業の推進を図ってまいります。

また、会員のボランティア等社会参加や生きがいづくりの創出を図り、会員から信頼されるセンターの確立に向けて、役職員一同一丸となって努力してまいります。

さらに、会員の安全・適正就業を図る観点から、「安全第一」を優先して事故防止に努めてまいります。

一方、当センターは、平成14年に設立され、昨年10月に設立20周年の節目を迎えました。本年は、令和5年度定時総会にあわせて「設立20周年記念式典及び祝賀会」を開催する計画であります。現在実行委員会を中心に諸準備を進めているところです。

会員の皆様には、記念事業が盛大に挙行できますようご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念するとともに、（公社）豊見城市シルバー人材センターの益々の繁栄並びに更なる発展を祈念して新年のご挨拶と致します。

全国に展開するシルバー事業
普及啓発パネル展で紹介

毎年行われている恒例のシルバー事業普及啓発促進のパネル展が昨年10月19日（水）から23日（日）までの5日間、サンエー豊見城ウィングシティ地下1階広場で開催致しました。天候にも恵まれ買い物客が次々と訪れました。会場にはシルバー会員の就業状況や諸活動の資料や写真、絵手紙、盆栽、毛筆などの各サークルの力作の展示作品に足を止めてゆっくりと見学していました。中には知人、友人の会員の出品に興味深く友達同士で語り合っている微笑ましい光景も見られました。豊見城の市民だけではなく近隣の市町村からの来店客もいて大いに賑わっておりました。

期間中、午前・午後の受付担当を二人組割り当て、会員の作品の説明や入会相談などに取り組みました。その結果、ベランダ修理、台所片づけ、庭の手入れなどの仕事の依頼もありました。又、11月に11名、12月に5名の入会希望者があり今回のパネル展が好影響をもたらしたものと思われます。最後に、今回の来場者数は昨年の511名に比べ609名と約100名の増加となり、大変充実した内容のパネル展となりました。

（平地）

好プレーが続出
会員等交流グラウンドゴルフ大会

グラウンドゴルフ大会が好天の小春日和に恵まれ、11月18日に豊見城陸上競技場で行われました。「ホールインワンが出ました」の場内アナウンスが流れる中、和気あいあいと熱戦が繰り広げられました。

参加会員80名、それと今回グリーンハイツ自治会から4名の総勢84名で楽しいグラウンドゴルフ大会となりました。

当日の成績は、優勝　比嘉徹さん、準優勝　名嘉真永好さん、三位　當山武博さんとなりました。その他にも、理事長賞や局長賞、ホールインワン賞や飛び賞など、多くの会員が賞を受け取り、満面の笑顔を見せていました。

ある方が「楽しい一日だったが毎年行われているもちつき大会やピクニックなどの皆の交流の場がコロナにより無くなって寂しいですね」とぼやいていました。

今後は、コロナ対策が緩和され、インフルエンザ並みの5類に引下げられる見込みであります。

春からは、みんなが大声で笑いあえる、そんな楽しい行事が行われることを願い祈念したいものです。

（永山）

豊見城市長・副市長を表敬訪問

徳元次人市長　表敬訪問

昨年11月、豊見城市長に徳元次人氏が就任されました。新市長就任に伴い、理事長宜保、事務局長本底、総務主任平良が11月22日（火）に表敬訪問し、シルバー事業に対しての理解と協力をお願い致しました。

また、2月1日付けで就任した副市長大城正氏のもとへ2月3日に表敬訪問し、徳元新市長と同様、今後とも市当局とシルバー人材センターの変わらぬ連携・協力をお願いしました。

大城 正副市長　表敬訪問

子ども達の安全を見守る 交通安全街頭指導ボランティア

地域貢献活動の一環として、毎年交通安全街頭指導ボランティア活動を実施しています。今回は、市役所前交差点で子供たちの登校時間帯に合わせて、1月6日～16日の間に行い、その間、毎日約10名程の会員が道ゆく子供たちや通勤中の方々に対し、笑顔であいさつを交わしながら安全に充分注意して指導にあたりました。

早朝から一時間程ですが、初春の清々しい日ざしを浴びながら、充実したボランティア活動となりました。

一日の始まりに ラジオ体操で健康づくり

当センターとしては平成27年6月から継続して朝のラジオ体操とミーティングを行っています。これは就業前の身体をほぐし、現場での注意事項の周知徹底を図り、その日の仕事を無事に全うすることを目的として行っています。

締めくくりには、その日の代表班長から注意点を発表し、「頑張ろー!!」のかけ声とともに各現場へと出発していきます。

安全対策としてだけではなく、会員同士の交流の場ともなり、一日のスタートに会員・職員一体となって取り組んでいます。

各種講習会を開催

【接遇マナー講習会】

久しぶりの開催となった本講習会は、講師に沖縄市シルバー人材センターの会員でもある仲宗根満寿美先生を招き、接遇マナーのスキルアップを目的として、「基本のビジネスマナー」、「コミュニケーションスキル」、などの講義が行われました。

70名以上の会員が集まり、先生の講義に真剣に耳を傾けていました。

【刈払機取扱い技能講習会】

作業の基本動作や安全対策に必要な知識の習得を目的として年3回実施しており、これまでに会員19名一般参加者8名の総勢27名が受講しました。県内で刈払機による事故が多発している事から、飛び石防止対策として、バリカン式刈払機カルマーの使用法についても実技指導を行いました。重量があり、最初は操作に苦労していましたが、徐々に慣れ、スムーズに刈進めていました。カルマーの使用により飛び石が起こりにくくなるので、今後は現場で積極的に活用したい。

【黒木の剪定技能講習会】

剪定作業における知識、技能を高める為、会員14名、女性を含めた一般参加者7名を対象に本講習会を11月に行いました。

剪定作業中の事故事例を紹介し脚立・安全帯の使用法、ヘルメットの必要性について説明があり又、実技では講師の指導に従い、剪定バサミの使用法、枝・葉ごとの剪定の仕方を学び、熱心に作業に取り組んでいました。綺麗になった黒木を見ながら、会員から「今後の就業に活かしたい」「家の黒木でも練習したい」。との感想が上がりました。

就業紹介　あなたも働いてみませんか？

除草業務

宮城信治さん（70歳）

草刈作業は1年を通してお客様から依頼があります。難しい現場もあるけれど、共に働く仲間と相談しながら作業を進め、休憩中の雑談が何よりの楽しみになっています。

清掃業務

赤嶺誠枝さん（67歳）

施設や個人宅の清掃の仕事を引き受け、お客様からの喜びの声で充実感を感じております。

これまで培ったスキルを存分に発揮できる仕事なので、これからも仕事を通して友達を増やし、頑張ります。

筆耕業務

平良豊宏さん（74歳）

表彰状や年賀状の宛名書き等、企業や個人を問わず沢山の依頼を引き受けています。集中力のいる仕事ですが、丁寧な筆写を心掛け完成した時の満足感は何とも言えないものがあります。

運転業務

花城雄之さん（73歳）

豊見城市からの依頼に応じて保育園児や小中学生たちの送迎車の運転手をしています。無事に子どもたちを送り届ける為、細心の注意を払って安全運転に努めています。子ども達との会話も仕事の楽しみの一つです。

絵手紙サークル作品紹介

照屋淳子 作

大城好子 作

大城好子 作

照屋淳子 作

兼島勝江 作

兼島勝江 作

川柳紹介

年の暮れ
バックアクセル
踏み違え
平地正俊

コロナ禍の
一人カラオケ
寂しすぎ
永山盛勝

GG（グラウンドゴルフ）
クラブ振ったが
球残り
宇根丈雄

恋心
どの位かと
熱測る
下地順子

年金日
軽い財布が
泣いて待つ
松川峰夫

老いらくの
恋を邪魔する
サロンパス
洲鎌恵子

〈寸評〉
一句目、気になり本人に尋ねると、踏み違えにより車を電柱にぶつけ、五万円の修理代を支払うはめになり、免許証返納のきっかけに。運転は過信せず気をつけたいものです。

講師：新報川柳選者
大田かつら
（本名：洲鎌恵子）

20年のあゆみ

平成14年度（会員　143名　：　実績　2，021，720円）
　10月 豊見城市シルバー人材センター設立総会
　11月 豊見城市シルバー人材センター　受注第1号 マイクロバス運転手請負業務

平成15年度（会員　149名　：　実績　13，439，193円）

平成16年度（会員　191名　：　実績　45，725，011円）
　4月 社団法人豊見城市シルバー人材センターとして、県知事から許可

平成17年度（会員　225名　：　実績　86，631，086円）

平成18年度（会員　260 名　：　実績　126，737，115円）

平成19年度（会員　290名　：　実績　147，718，578円）

平成20年度（会員　326名　：　実績　163，569，595円）

平成21年度（会員　367名　：　実績　175，045，163円）

平成22年度（会員　415名　：　実績　184，304，986円）

平成23年度（会員　438名　：　実績　199，313，582円）

平成24年度（会員　454名　：　実績　193，912，166円）

平成25年度（会員　417名　：　実績　195，621，689　円）
　6月 設立10周年記念式典・祝賀会

平成26年度（会員　456名　：　実績　179，515，097円）

平成27年度（会員　465名　：　実績　184，861，704円）

平成28年度（会員　477名　：　実績　201，796，906円）

平成29年度（会員　480名　：　実績　203，180，060円）
　6月 全シ協平成29年度定時総会法制化30周年記念優良拠点センター表彰
　1月 平成29年度交通安全功労に係る感謝状の贈呈式

平成30年度（会員　500名　：　実績　206，134，143円）
　4月 総合事業について役所とヘルパーとの協議会（於　当SC会議室）

令和元年度（会員　489名　：　実績　219，121，314円）
　6月・7月 らくらくスマホの体験会（於　当SC会議室）
　2月 首里城火災に対する支援金贈呈（於　市長室）

令和2年度（会員　492名　：　実績　216，000，006円）
　4月 新型コロナウイルス「緊急事態宣言」による勤務体制の縮小
　（勤務者の7割減　5月解除）
　7月 沖縄県緊急事態宣言（新型コロナウイルス感染レベル3段階　8/1-8/15）

令和3年度（会員　494名　：　実績　214，307，504円）
　7月 第1回刈払機取扱い講習会（年4回実施）
　10月 普及啓発パネル展・入会相談
　（於　サンエー豊見城ウイングシティイベントスペース）
　11月 マイナンバーカード出張申請受付（於　当SC会議室）

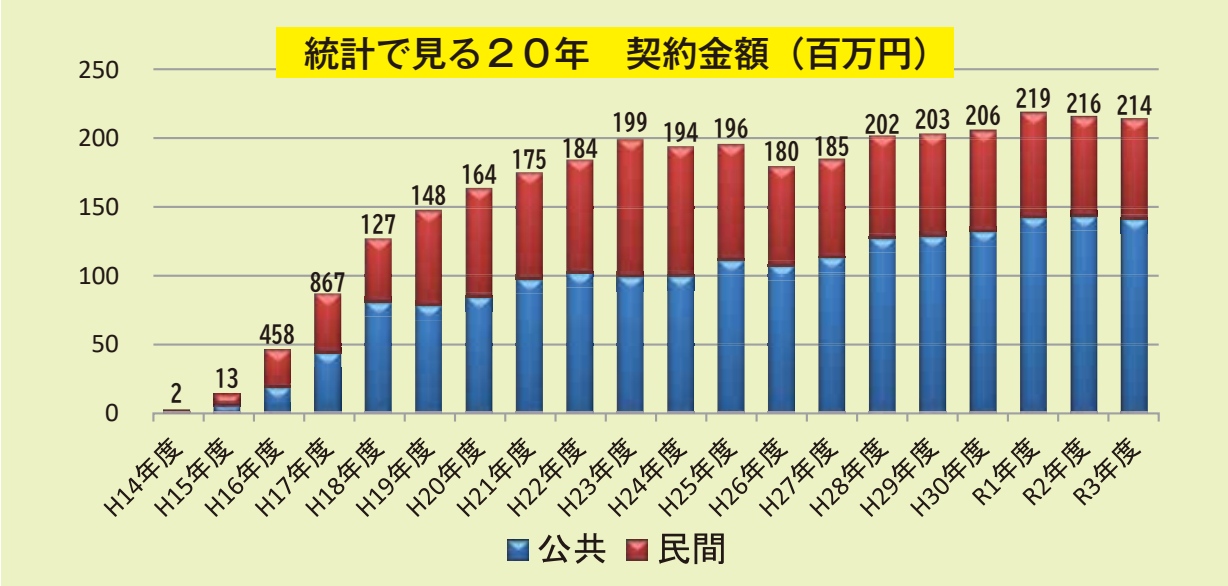
全シ協より優良拠点センターとして受賞

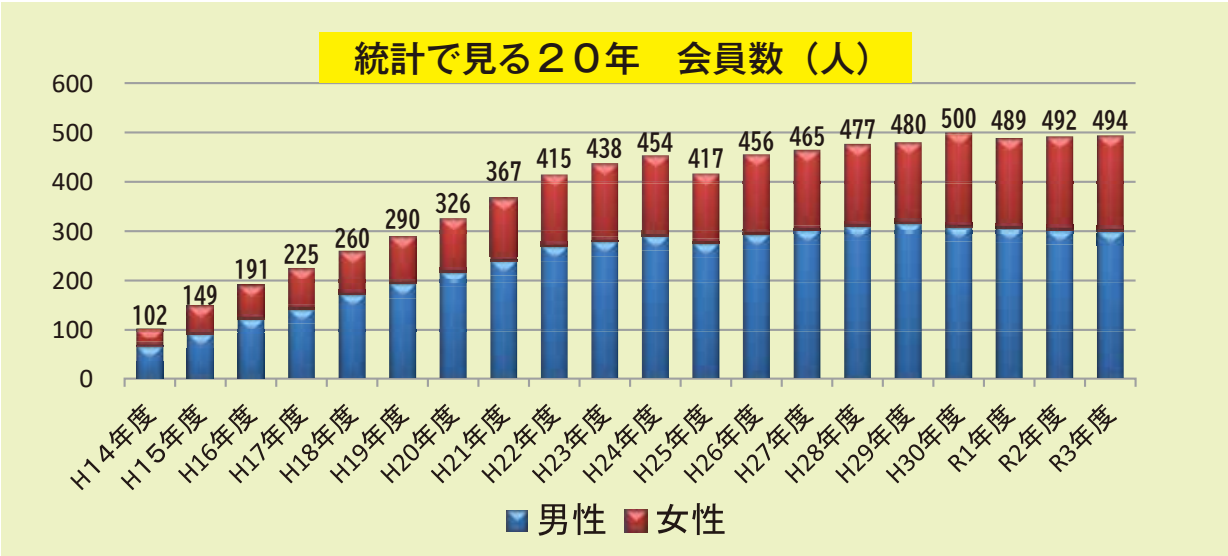
県連合より優良拠点センターとして受賞

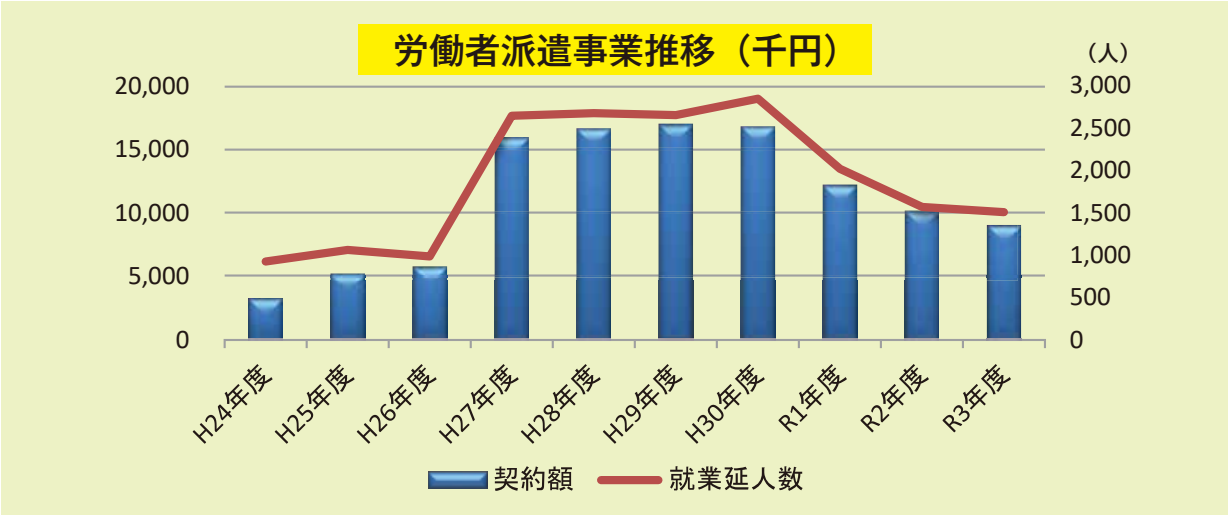
新春もちつき大会

ボランティア活動（豆腐作り体験）

コロナ禍での朝の検温風景







設立20周年のあゆみ

当センターは、平成14年に産声を上げ、この度設立20周年を迎えました。

この20年間の実績を契約金額、会員数、労働者派遣事業の項目でまとめました。また、主だった事業を掲載致します。

この20年間、順調に成果を上げてこれましたのも会員をはじめ役職員、市当局、関係機関のご指導・ご理解のお陰であり、深く感謝いたします。

シルバーに入って

第二のライフスタイルを確立し充実した毎日

儀間 冷子

現役時代は子育てをしながらパートタイムで様々な仕事をしてきました。マクドナルドの厨房業務や那覇空港でバッグ販売の仕事などもしてきました。頑張れば確実に結果が出る。その頃が私の人生の黄金期だったと思います。

家庭の事情で退職した当時、体の調子もあまりよくなく再就職するのを迷っていました。そんな時にシルバー人材センターのことを知り、令和３年４月に入会しました。

最初に紹介された清掃の仕事は自分に合わなかったのか続けることはできませんでした。しかし、シルバーには様々な仕事があるので次々と紹介してもらい、今では放課後子ども教室や高齢者の食事介助、施設の掃除など週に17時間ほど働いています。

放課後子ども教室でのことですが、３年生の男の子が三線を習い始めたというので演奏会をやろうと約束し、クリスマスに皆の前で演奏する機会ができました。一緒に「安波節」を演奏し、その後に児童一人で「安里やユンタ」「茶摘み」を演奏しました。目標に向かって努力する『子どもの力』を見せつけられた思いです。その他にも子ども達に教えられることが多くあり、放課後子ども教室に行くのが楽しみです。

シルバー人材センターにはサークル活動も色々とあります。私は三線とグラウンドゴルフをやっています。

緊張感をもって仕事をし、サークルで仲間と健康的に運動する。私はシルバーで第二のライフスタイルを見つけました。

活躍する会員

金井清子さん

会員の金井清子さんが、母子保健家族計画事業功労者として令和４年10月厚生労働大臣表彰を受けました。三十二年もの永きにわたり豊見城市の母子保健推進員として活動されており、多年にわたる母子保健向上への功績が称えられました。

新入職員紹介

～毎日の業務に奮闘中～

宮城智美

昨年12月から業務係としてお世話になっています。今は、会員の方々の名前と顔を一致させる事、業務を滞りなく遂行する事を目標に日々、努力しております。

初めは緊張の連続でしたが周りの先輩方や、上司の方々に色々と優しく教えてもらいながら仕事に励んでいます。最近は、会員の方と気軽におしゃべりできるようになりました。そんな、人生の先輩方と毎朝、元気よくラジオ体操をして、一日、安全に就業できるように気合を入れて頑張っていこうと思います。これからも、どうぞよろしくお願いします。

平良　建（たつる）

昨年12月から嘱託職員としてお世話になっています。

シルバーのことは、以前に友人から話には聞いていましたが、自分がシルバーに関わり気づいたことは、平均年齢が70歳以上の会員の皆さんが、元気で仕事している姿に感銘を受け、年はとっても仕事して体を動かしていることが、健康でいられる秘けつでもあることに感心させられるばかりです。

そのような頑張っている会員の皆さんの業務推進が図れるよう微力ながら頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。

編集後記

当センターは皆様に支えられ、昨年10月に設立20周年の節目を迎えることが出来ました。とよむ42号では、当センターの事業を広く知ってもらう為、ページ数を増やし、安全祈願祭や新入職員の紹介、パネル展、グラウンドゴルフ大会の様子、各種講習会など、多くの記事を掲載しました。

５月には20周年記念式典・祝賀会を予定しています。コロナに負けず、この記念事業を盛り上げたいものです。

（平良）

行　事　予　定

令和５年度定時総会及び20周年記念式典・祝賀会

当センターは、平成14年10月に設立され、市当局をはじめ地域の皆様に支えられ、お陰を持ちまして設立20周年の節目を迎えることができました。つきましては、下記日程で定時総会及び20周年記念式典・祝賀会を挙行致します。

日　　時：令和５年５月31日（水）
会　　場：豊見城市立中央公民館　中ホール
定時総会：　13：00～
記念式典：　15：00～16：00
祝 賀 会：　16：00～17：00